

登場人物簡易一覧

勢力分類項

天文部

皆識 真那（みなしき まな）...天文部部員三年。女。主人公。
斯波 雅（しば みやび）...天文部部員三年。男。金髪。
天草 紗希（あまくさ さき）...天文部部員一年。女。マシンガントーク
九品 賢規（くしな けんき）...天文部部員二年。男。通称くしけん。
小日向 雪江（こひなた ゆきえ）...天文部三年。女子。病弱。

第一勢力

源 那由他（みなもと なゆた）...完璧主義者。女。
アンナ・コヨ・イザーク...冥栄高等学校一年生。女子。ドイツ人。
金 李圭（きん りけい）...冥栄高等学校一年生。男子。中国人。

第二勢力

ヴェルフェゴール・オーガ・『アバター』...幽遠の怪老の姿を借りた禍つ神。
サン・スロスト・ヴェーダ...双子の女の姉。...チカラの源を保有する人間を殺す。
ピアス・クリット・ヴェーダ...双子の女の妹。...チカラの源を保有する人間を殺す。

第三勢力

.....ヴェル爺がほのめかす第三勢力。禍つ神や『力』に魅入られた人間に対抗する勢力ではあるらしい。

謎

幼馴染...知的さん。真那に似てる。類は友を呼ぶ。ただ学校には行ってない。専門職に就職。
ヨルニフィーヴ...謎。
黒い影... B級。

登場人物詳細設定

皆識 真那の設定...

容姿

眼鏡...なし
黒髪...ロング
髪になんかつける...保留
髪型...ストレート
顔つき...面長、頬ライン細め
目...薄幸、たれ目
眉毛...中眉毛
隠れ巨乳
本を片手に持つ
インドア派
制服
身長...160cm前後
生徒会長
スレンダー
泣きほくろ

性格

A型
良い子
几帳面
周りの意見にあわせるタイプ
自分よりも他人を優先するタイプ
人徳はありそう
物事の分別はある
他人の幸せは自分の幸せ
自分の主張をあんまりしない
感情的で動くよりも理性で先に考える

その他

天文部
今年で18歳の高校三年生
伝説の宝刀「頭突き」

斯波 雅の設定...

容姿

髪型・・・校則ハナから無視のド金髪を、ワックスで傘状にレイヤーにしたもの。(参考、MHP 2 G、髪型「レイアレイヤー」)
装飾品・・・派手目のシルバアクセ好き。耳と眉に円形の銀環(ピアス)を通して、ブレスレット、指輪、ウォレットチェーンも装着。
眼鏡・・・性格上、トキドキ知的に見せたいらしく、眼は悪くないくせに、丸眼鏡を鼻に突っかけている時がある。無論、度は入っていない。
顔つき・・・中性的。鼻筋以外に全体的に大した起伏がないため(ほお、デコ、あご等)、主だった性別的な特徴がないが、その配置は、眉目秀丽と評すべきもの。薄い眉と白磁のような白肌は、昔の芸者を思わせる。FFの主人公っぽい感じ。三白眼。
体つき・・・小柄。160cmくらいで、マナと並ぶと大差がない。顔と同じく、性別的特徴に乏しい。華奢。
服装・・・そもそも制服だが、彼の場合は特筆。よたつた大きめのブレザーをいつも肩に羽織っている。
その下には、生地伸びたVネックセーターをだらしなく着こなしている。
一般人が見れば、だらしない格好だが、彼を崇拜する一部の人間からすれば、艶美とも捉えられる。煙草もまたしかり。
素行、性格・・・気分屋というより、自分から天真爛漫を装っている。真面目を気取るときもあれば、テキトー主義な時もある。
女性には無垢にあどけなく、男性には素っ気なく、不良に接する。その様、千変万化。
人間観察のとりこかと思えば、時に全てを放り出すような頹廢的な一面も見せる。
そうした部分から、運動神経もよく、勉強もよくできる。ソツのない男。
ある意味、この世の全てを利害関係から成っているように、とらえている節もあれば、そもそも、彼が天文部に居る理由はよく分かっていない。腹の底が全く見えない。

どうやら天文部の一員に特別な想いがあるようだが...?

基本明るい性格なので、天草沙希とともに、真那の雑務の邪魔をすることもしばしば。

アニメキャラでいい例がないか、探してたんだが、最近いい例えを見つけた。
性格的にもそうだし、容姿的にいって、彼はちっちゃくなった『ハウル』だ。

天草 紗希の設定...

いつも明るいポジティブ思考

妄想癖あり、真那のことを先輩とよび慕う

お喋り好き（ただし口が軽いわけでもない）でマシンガントークになることが多い。

真那のことが関わるとよく暴走する

初めて会う人にも物怖じしない

「わんこ」

つーか、この子、いつのまにか口りっばい容姿になってるけどそれでいいのだろうかね...。誰かイラストに起こせw

九品 賢規の設定...

容姿

通称くしけん。

眼鏡...曲線フレーム眼鏡。青ぶち。

髪型...短髪。モンハンのココットカットな感じ。

顔つき...標準的な男性な感じ。少し筋肉質。

目...小さい。垂れ目でも釣り目でもない。

眉毛...中眉毛

身長...175cm前後

猫背。

基本的にはインドアでもアウトドアでも両方いけるくち。

制服はちゃんと着ている。細いよりは筋肉質（そこまででもない）感じ。

運動も勉強もそれなりにできる。文学系が得意で、理数系が弱い。

自分が興味あるものについては積極的。それ以外でも場の雰囲気でも積極的になったりする。

ただ他人からはそんな風に見られておらず、「またくしけんが頑張っちゃってるよ」とか言われる。

でも本人はあまりそんなことは気にしない性質なので、結局は周りも巻き込まれて「もっとやれ」といわれる。

小日向 雪江（こひなた ゆきえ）の設定...

生まれつき病弱の少女。

第五回での登場が名前と軽い設定のため、以後の登場時の容姿風体は、各筆者に任せるが、一応菊の妄想を下記。

丸い小顔によく似合うボブカット。髪色は、染髪なしで普通に栗色の毛色をしている。加えて、病弱らしく、顔全体のパーツに見られる色素が薄い。

そのため、グレーの瞳は彼女の見た目の薄弱さにより拍車をかけている。困った眉に、こぢんまりとした丸鼻と口が可憐な印象を与える。

ふくよか、という程ではないが、グラマラスばでない真那や、発育途上の沙希に比べると、全体的に丸みを帯びた女性的な体型をしている。

パッと見、薄倅そうだが、その実精力的で鉄面皮な真那に比べると、雪江の場合は見た目も実際もホントにひ弱。

誰かの介添えなしではすぐにぶっ倒れそうな勢いがある。

イメージはアイマスの雪歩を大分貧弱にした感じだろうか・・・。

天文部、最後の一人にして、実は三年生。真那や雅との親交も厚い。時期によって体調が急変することがあるので、活動にはあまり参加できていない。が、活動を一番楽しみにしているのは彼女であったりする。鉄面皮な真那と掴みどころもない雅をいつも心配している。

源 那由他の設定...

表向き：明るく、優しい頼れる人（ハルヒでいう朝倉の表の顔）

本来はクールだが熱血漢、影でとても努力するタイプ
才能よりも努力、な人間。それでいままで成功していたものの、真那の圧倒的な才能に負け、嫉妬する周囲とはどこか違った空気を醸し出す。
周囲からは真那とはいいライバル同士とみられている。
真那に対して可愛さ余って憎さ百倍的な執着の仕方を見せる。
インドアな感じ見えて実はかなりのアウトドア派

『ツンデレ・オブ・ザ・ツンデレ(?)』

髪型・・・黒の肩までかかるセミロングでストレートな髪
目・・・コンタクトをつけている、その時によってメガネにチェンジ可、釣り目ぎみ
顔つき・・・幼さが残っているが大人びた雰囲気それを打ち消している。
体格・・・真那より少し低い155センチくらい、胸は結構大人し目

能力...

言うならば「日常的なものを非日常にする能力」
だからテレキネシスもどきが使え。出来事の規模に対して、那由他の精神が持っていられる。
例えば物体を浮かしたりする、人々が見慣れているが原理がわからないような、手品っぽいようなものにはそう能力的にパワーを使わない。
ただ、世界が爆破するとか、そういう規模が大きいのは那由他が壊れる。アヘツ になるから無理。
那由他自身、まだあんまりうまく使いこなせない。

アンナ・コヨ・イザークの設定...

容姿

鮮やかな赤毛。紺碧のまなこ。二つに分けた三つ編み。丸メガネにそばかす。
アイマスの秋月律子（りっさん）を外国人風にした感じ。童話、赤毛のアンをそのままにしたような解釈でも可。
美人という感じではないが、どこか愛嬌のある顔。自然と愛着がわいてきそう。
身長は150センチ程度。高1にしては低いというほどではないが、高いわけでもない。

性格、素性

神戸生まれのドイツ人。怪しげな関西弁を話すことから、幼少のころに移住してきたとも考えられる。お喋りで、かつ自分のことしか話さないタイプである。いわゆるジコチュー（自己中心的）な性格ともいえる。

だが明朗なので、それなりに友達はあるようだ。
那由多に芽生えた『力』の存在を知っていて、突然、金と共に協力をあおぎにくる。

未だその能力は不明。

金 李圭（きん りけい）の設定...

容姿

アンナとともに現われた中国人。通称キム。
乱髪で、どこかだらしなさがある印象だが、よく見ると気品めいたものが見受けられる不思議な少年。
端正な顔立ちはいかにも大陸産といった感じで、細目で釣り目がち。
一年生とは思えない高身長を持つ。およそ180センチ程度。
アニメに例えるとしたら、カウボーイ・ビバップのスパイクを、顔だけ中華っぽくした感じ。
{
性格、素性}

普段は寡黙。最近傾向の強い留学生らしく、真面目で向学心に溢れているかなりの秀才。
いつ頃日本に来たのかは不明だが、相当流暢な日本語を話すらしい。
普段はクールだが、実は激情家であるとのうわさもある。

能力

『オネガイ』・・・キム君の能力。テレパシーの一種(?) 周囲の人間たち(集団、個人は設定可)の心、意識になんらかの命令を刷り込む
主な使い方としてはよくある人払いの結界みたいな感じ。周囲に人が来なくなる(その場所へ行こうと思わなくなる)
強制力はそこまで強くなく、「かけられた」とバレて抵抗された場合、簡単に破られる。

『サイコ・ダイヴ』・・・オネガイに次ぐキムの第二の能力。テレパシーの一種として、人の意識、記憶の中層ほどまでを断片的に探れる。結果的に数々の情報を引き出せるが、そこまで精度が高いわけではない。そして何度も使うとかなり疲労する。

サン&ピアスの設定...

双子の女なので、容姿が似ている。
姉のサンのほうが藍黒色の髪(姉のようが深いよ)。ボブショート?あのショートでこう、ふわっとした丸い感じ。
妹のピアスのほうが青黒色の髪。ショート。こっちは完全にストレートショート。
姉のほうが能力者。なんの能力かはまだ決まってない。が、能力者が能力を使うとそれをおおまかに感知できる。
携帯をいじくって、その場所を特定する程度の能力。
無表情、つというか落ち着いている。でも男勝りの言葉遣いをする。基本的にどんなことにも動じない。
163cmくらいがいい。切れ目。体つきは普通に細い感じ。
妹のピアス。能力者じゃないです。その代わり昔から運動が得意なので軍人まがいのことができる。ナイフが得意。ただナイフには黒いリボンが付いている。ウェディングケーキに入刀するナイフがイメージ。(リボンもついてるタイプの)
姉と同じ身長で切れ目。鍛えているので身体は筋肉質。無駄のない筋肉な感じ。
姉を尊敬し、姉の言葉を優先する。もう姉萌え。姉百合といっても過言ではない。
姉が好きすぎる人。

ヴェルフェゴール・オーガ・『アバター』の設定...

オーガは古今東西における『鬼』の意。『アバター』は、サン・スクリット語で『神の化身』。その名の通り、現世に降臨した禍つ神の一人。かなり高位の神であるらしく、サンやピアスら『力』の暴悪に魅入られた人々を率いている。明確な意思を持ち、その高度な知性からは、やはり他の神よりは抜きん出た存在であることを思わせる。その目的は『よりしろ』の専横と『力』の独占とみられるが、まだ不透明な部分が多い。

容姿は70近い老人だが、その精気みなぎる佇まいはそれを感じさせない。顔は深いしわが刻まれた、峻厳な顔立ち。髪は真っ白で大分後退している。身長185cm程度。腰は全く曲がっておらず、体は引き締まった鋼のよう。体だけ見れば老人とはまったく思わせない。ビンテージな風合いの全身柄のスーツを着用。革のローファーを履く。タイは閉めず、くたびれたシャツだけ。

一見おとぼけた老人のようにも見える、が、その実は悪意と暴力に満ちたまさしく『鬼』の性質をもった神。高度の知能を備えているゆえに、時に高邁な講釈を行い、サンやピアスを困らせる。策謀家としての顔も持ち合わせ、愉快犯的な嗜好も併せ持つ。

イメージとしては、『鉄拳』シリーズの三島平八、それを細長く、引き絞った体つきにした感じ。

ヨルニフィーヴの設定...

とりあえず化け物。人なのか人外なのかは未定。マナと絡める。

黒い影、というか、怪物の設定...

なんら設定はないけど言うなれば硬い殻を持ったプレデターみたいな感じ。...もしかして、ヨルニフィーヴ？（違うと思う...）